

三十二相

勝川春音
金魚

遠¹³
757



門一遠
號 757
卷



明治三十六年十月十三日
坪田雄亮
氏寄贈



あやべり桐

あやまん一歩くはれマア味の
 又ゆるしういゝもさうがんと
 ちかぢやうやーちかぢやうや
 しれあのみさうらの
 りんりんらうらうら
 むんまうつらの
 ちかぢやうや
 りんりんらうら
 しれあのみさ
 ほんかっけーあま
 のくらせげれあま
 くのらまてらうーちかぢ
 りんまはららーやにちかぢ
 おいけらうさあまのいあま
 むんかぢらうららまらんに
 らちせまたららあまらうら
 むんかぢらうら
 ちうてねらうかあまらうら



そりもあやべり桐
 其外浮世声色はく人真似子
 字様末小登せんと家木も今
 年古のしん
 取んし申の生似序は日親は
 三筋乃系のの
 何あめもあゝあ声色はは
 子様も一
 已れ声色と
 のはけの
 文合壬申春
 東氏之子島家徳

うねをばさる相

けんがてすあまてあせんとんご
 こしもあるとんでびざり相
 せふべまうららぐまんぎの
 まらやへらぼらめがえり
 ましうがてアおきあきん
 とんごこしあざうぼくあも
 えりつてハもさうあやだう
 くれ用心がきんこアア
 がけけて物さあかん
 にもだーを物とこぞ
 たらぼくもたされそ
 いらぬこ内はされい
 かなうちうちかけ物
 け一文福くこれぞ
 あまうら小づうい
 かなあかあいのせい
 とあつてだんぬのま
 とんご小で二番あまていまぬ
 たらばらるのさね何でもうぼら
 せらだりいさるもむんうら
 かがアをまらほのり



こぶとけり相

そりやゆてあめそそくあ
 きけはけちきあめあめり
 こどもおかろりてきりそ
 ころやまもくそんむら
 をとのあめのゆりぞち
 けがもあれるとせ
 そらぐアアア
 やけこことあ
 のことの後こども
 をつふはこちが
 こどもあつた
 ねるのぞこれ
 けんのそあこだ



二イあうこ
 二イかうこ
 二イかくあん
 二イかけあん
 二イあうり

△ア一ロにハちうと
 二イあうのかさ
 二イやくたか
 二イあうり

目そく、紙おくら相

目そくがあれがこをひらうりそ
 りがくれをひらうりそ
 目そくをひらうりそ
 目そくをひらうりそ
 目そくをひらうりそ



かくづらうりあちまはアらんまうひらうり
 かんていひらうりあちまはアらんまうひらうり
 かんていひらうりあちまはアらんまうひらうり
 ひらうりあちまはアらんまうひらうり
 ひらうりあちまはアらんまうひらうり

酒のまじり相

こりわどめがけさかちがけかあちま
 かりてまのさかちがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま



こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま
 こりわどめがけさかちがけかあちま

志々木ゆげと相

つはハカシ小あはまうらふみぢぢふ
しつうむういでもあんといいひやさん
たうろこーげんまういも
あせぬでもめ
うつろがひも
うごよめ
すまうて



あつ神くらうつてハカシまの
さういふあーろんあかひどが
ひづらんたいゆげとあーたうら
もうらうらちれうよ
まごじんあそんうらひんうらま

いたはり相

ほらさうさうさうさうさうさうさう
さうのあちさんのもんじとらうてあつ
うれのあつさうのいんうらつてあつ
それさうのさありのあつさんか
あつてやうらあつさうのあつさう
いんうらあつさうさうさうさう
まんでさうさうさうさうさう
やうさうさうさうさうさうさう
さうのあつさうさうさうさう
さうさう

いんあつさうさうさうさうさう
さうさうさうさうさうさうさう
まんでさうさうさうさう



びんせうた相

なびくやうの相... びんせうた...
 びんせうた... びんせうた...
 びんせうた... びんせうた...



あつて... びんせうた...
 びんせうた... びんせうた...

あつて相

あつて相... あつて相...
 あつて相... あつて相...



あつて相... あつて相...
 あつて相... あつて相...

くらやみでをがはは田れ相

こころせいふくすいざんたををばすれども
 若れあいにしあふんやのこたはるべしあふ
 ておをつまんだれどせふたははるおそあき
 てあふはとこたはるともはちてはだれもいば
 人のももろしとてかこ



まふはまふんといふは
 だれもいばふんといふは
 さるうらまふといふは

ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ、コ、サ、シ、ス、セ、ソ、タ、チ、ツ、テ、ト、ナ、ニ、ネ、ノ、ハ、ヒ、フ、ヘ、ホ、マ、ミ、ム、メ、モ、ヤ、ユ、ヨ、ヤ、ユ、ヨ、ラ、リ、ル、レ、ロ、

くぐがふか相

くぐりをあふはやくあふはやくあふ
 ものがあふはやくあふはやくあふ
 けあふはやくあふはやくあふ
 おれたとつてはやくあふはやくあふ
 一及くあふはやくあふはやくあふ
 せあふはやくあふはやくあふ
 つあふはやくあふはやくあふ
 けあふはやくあふはやくあふ
 やあふはやくあふはやくあふ
 けんあふはやくあふはやくあふ
 やあふはやくあふはやくあふ
 けあふはやくあふはやくあふ
 まあふはやくあふはやくあふ
 まあふはやくあふはやくあふ
 まあふはやくあふはやくあふ



あふはやくあふはやくあふ
 まあふはやくあふはやくあふ
 まあふはやくあふはやくあふ

三ツ目紙はなごし桐

三ツ目紙はなごし桐
三ツ目紙はなごし桐
三ツ目紙はなごし桐



三ツ目紙はなごし桐
三ツ目紙はなごし桐
三ツ目紙はなごし桐

おてんば桐

おてんば桐
おてんば桐
おてんば桐



おてんば桐
おてんば桐
おてんば桐

